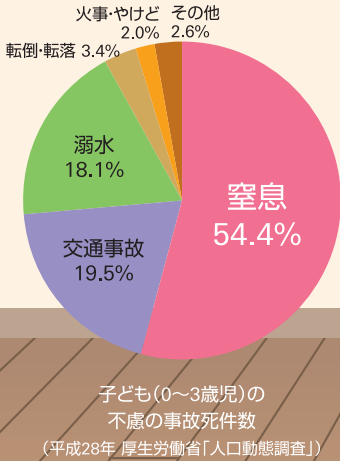


子ども(0~3歳)の死亡事故のうち、最も多いのが窒息です!

子どもの窒息事故に注意!

毎年全国で多くの子ども(0~3歳)が不慮の事故で亡くなっており、そのうち半数以上が窒息!(*窒息には、就寝時の窒息死や原因不明なものも含む。)



3歳児の口を開けたときの大きさは最大39ミリ、これより小さなものは子どもの口に入り、窒息する危険があります。

こんなものが窒息を起こします!

食べ物

おもちゃ

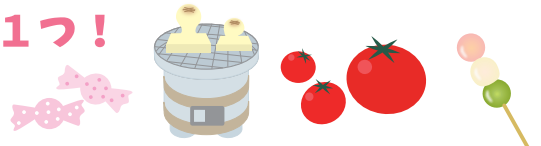
その他小さな物(ペットボトルの蓋や消しゴムなど)



食べ物は、子どもの窒息事故の大きな原因の1つ!

様々な食品によって、窒息事故が起きるおそれがあります。

例えば…ゼリー、あめ、団子、ミニトマト、りんご、ぶどう、ホットドッグ、菓子パン、焼肉、から揚げ、餅、チーズ、豆やナッツ類など



豆やミニトマトなど、丸くて表面がツルツとしたものは、特に注意が必要!

窒息事故を防止するには?

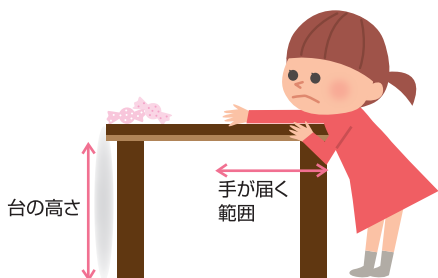
1 小さいおもちゃなどは、子どもの手の届かないところに保管しましょう!

2 食べ物の与え方に気をつけましょう!

台の高さ + 手が届く範囲 =

1歳	→	90cm
2歳	→	110cm
3歳	→	120cm

- 食べ物は小さく切り、食べやすい大きさにする
- 遊びながら、歩きながら、寝転んだまま食べさせない
- 食事中に眠くなっていないか注意する
- 硬い豆やナッツ類は、3歳ごろまでは食べさせない



窒息事故発生時の対応

- 直ちに119番通報
- 気道異物除去
 - 胸部突き上げ法
 - 背部こう打法
 - 腹部突き上げ法
- 心肺蘇生法

日本医師会 気道異物除去

上記のウェブサイトも日頃からチェックしておきましょう!

